

データ入稿ガイド

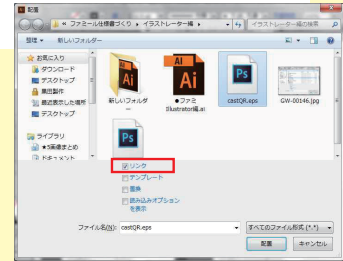
Illustrator編(1)
《2018年2月制作》

作成する前に

配置する画像は全て「リンク」にて配置

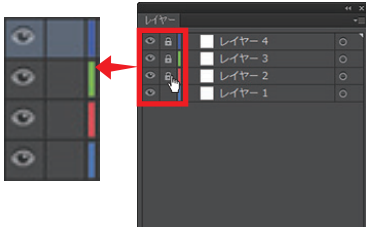
「リンク」とはIllustratorファイル自体には画像データの情報を保存せず、表示のみです。画像データを修正した場合は「リンクの更新」をすることにより反映されるため、再度配置をする手間もありません。

「リンク」する方法は、配置する際に、右記リンク部分にチェックを入れてください。入稿の際は、イラストレーターファイルとリンクしている画像ファイルの両方が必要になりますので、使用されている画像を全てご入稿ください。



全てのロックを解除、表示させる

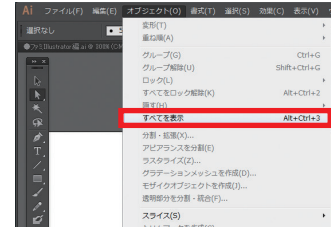
①「ウィンドウ」→「レイヤー」
ロックをはずしておく。



②「オブジェクト」
→「すべてをロック解除」

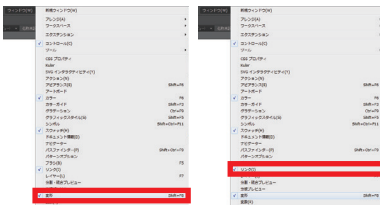


③「オブジェクト」
→「すべてを表示」

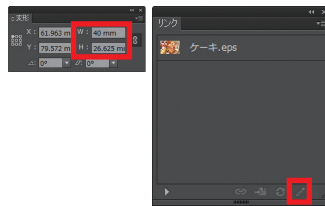


リンクされた全ての画像が、適性サイズであることを確認する

①「ウィンドウ」→「変形」
「ウィンドウ」→「リンク」
リンクのロックを全てはずす。



②ダイレクト選択ツールで写真を選択。
「変形」で表示されたサイズを確認し、
「リンク」→「オリジナルを編集」



③photoshopが立ち上がります。
②で確認したサイズに調整します。
※photoshop編参照
※使用写真全てで確認してください



全ての文字にアウトラインをかける

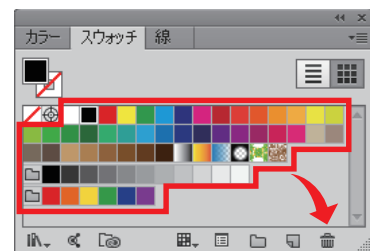


「選択」→「全てを選択」→「書式」→「アウトラインを作成」
※通常文字で5pt以上、地図内で3pt以上が適性
※「書式」→「フォント検索」でフォントが残っていないか確認



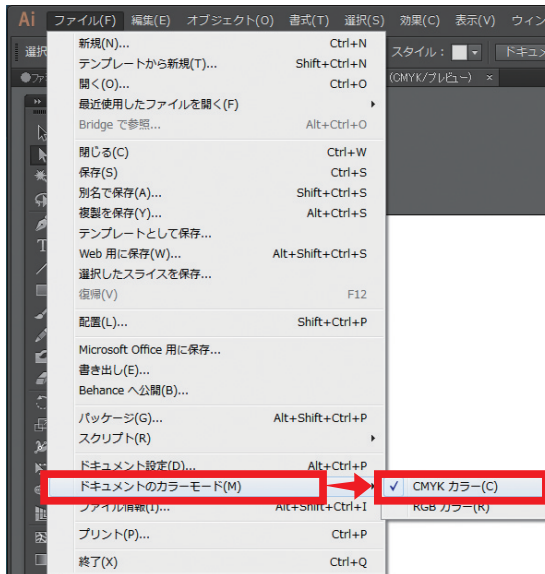
スウォッチの中を削除する

「ウィンドウ」→「スウォッチ」
スウォッチの中身のレジストレーション
以外を削除。



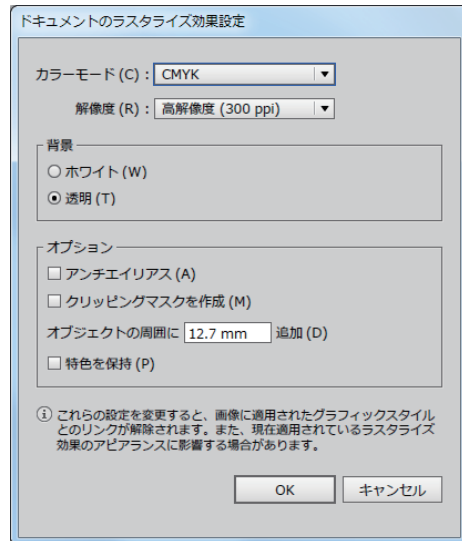
ドキュメントカラーのチェック

「ファイル」→「ドキュメントのカラーモード」→「CMYK」



ラスタライズ効果設定を確認

「効果」→「ドキュメントのラスタライズ効果設定」。
下記参照。オプションにはチェックは入れない。



配置画像の確認

配置画像が全て同じフォルダにあるかを確認する。

ご入稿の際は、リンクしている画像も一緒に送っていただく必要があります。
illustratorファイルとリンク画像は、同じフォルダの同じ階層に入れてください。

二次元コードのチェック

原稿内に二次元コード(QRコード)が、一辺が最低10mm以上あることをご確認ください。
パステータであれば、グレースケールに変換。



※小さいデータやCMYKになっていると、二次元コードが読み取れない場合があります。

オーバープリントは使用しない

「ウィンドウ」→「属性」
塗りにも、線にもオーバープリントチェックは絶対に入れないでください。



制作した広告サイズを確認する

【1P・見開き2Pの場合】

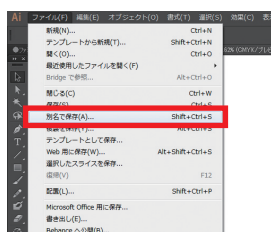
原稿の天地左右全てに、3mmずつ(確認)の塗り足しを必ずつけてください。

【1P・見開き2P以外の場合】

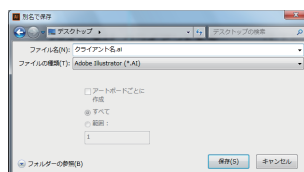
作成したデータ全体をグループ化し、サイズ枠でクリッピングマスクをかけてください。

保存する

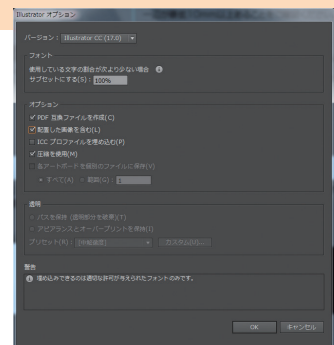
①「ファイル」→「別名保存」
保存先をデスクトップを選択。



②ファイル名は、クライアント名を必ず入れ、「ai」データを選択し拡張子(.ai)を入れる。

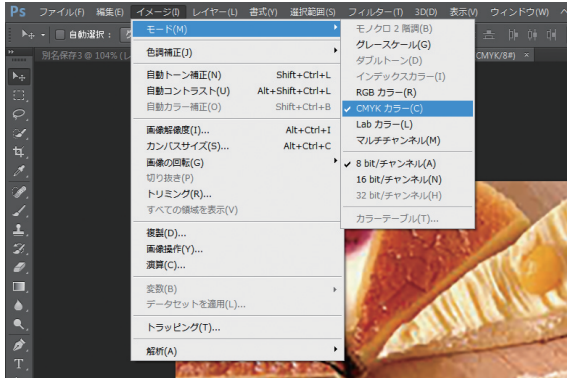


③下記のようにチェックを入れ、保存してください。
※写真を使用しない場合、「配置した画像を含む」にチェックは入りません

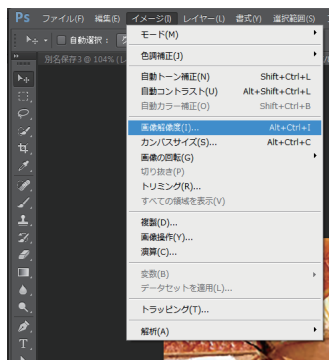


使用している全ての画像をCMYKにする。

「イメージ」→「モード」→「CMYK」

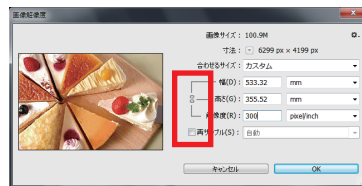


画像の解像度・サイズをあわせる。

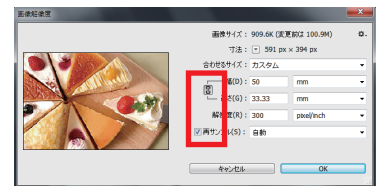


①「イメージ」→「画像解像度」を選択する。

②下記のように3つリンクが合っているのを確認し「解像度300pixel/inch」にする。



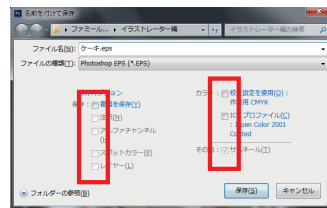
③チェックマークをはずし、イラストレーターで配置した実寸サイズにする。



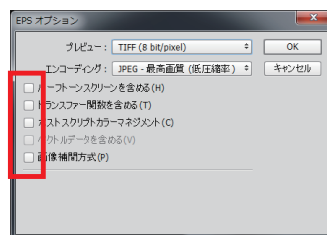
保存形式をチェックする。

EPS保存の場合

①「ファイル」→「別名保存」を選択する。「eps」を選択し全てのチェックをはずし、ファイル名の後に拡張子「.eps」が付いている事を確認する。

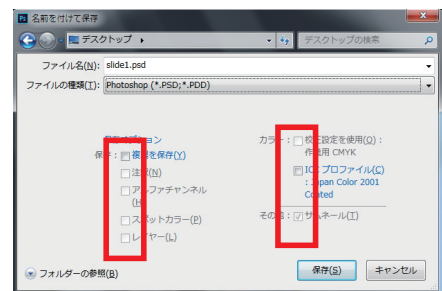


②「保存」プレビューは「TIFF(8bit/pixel)」、エンコーディング「JPEG-最高画質(低圧縮率)」を選択。下記のチェックは全て付けない。



PSD保存の場合

「ファイル」→「別名保存」を選択する。「PSD」を選択し全てのチェックをはずし、ファイル名の後に拡張子「.psd」が付いている事を確認する。



※Macの場合は拡張子をつける ※ファイル名に「/」「-」「?」などの機種依存文字は使わない